

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
		○		

事務事業No 110 事業名 男女共生推進事業

[事業基本情報]

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	5	人権尊重社会の実現
施策	2	男女共生社会の実現
取組		

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		民生費
	項		市民福祉費
	目		男女共生推進費
	大事業		男女共生推進事業
	事項		男女共生推進事業

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間	H20	~ H25
事業実施の根拠法令	男女共同参画社会基本法	
関連個別計画	和歌山市男女共生推進行動計画	
担当課・担当課長 (Tel)	男女共生推進課	矢倉 みね代 (436-8704)
関連課		

「3つのキーワード」との関連性

いのちを守る	人と文化を育てる	ふるさと力を高める	該当せず
	○		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	市民が、男女共生社会を形成する。	和歌山市男女共生推進協議会の開催 和歌山市男女共生推進会議の強化 関係機関等との連絡調整 行動計画の進捗状況の把握 男女共生社会づくりに向けての全国会議参加 女性団体の活動支援として、和歌山市女性会議連絡会に毎年運営補助金100,000円を支給				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		和歌山市男女共生推進協議会の開催☆和歌山市男女共生推進会議推進部の開催☆行動計画進捗状況の把握☆審議会等の女性委員の登用状況の調査☆男女共生施策ワーキンググループ会議及び研修会の開催☆女性団体の活動支援☆第2次和歌山市男女共生推進行動計画の策定した。	和歌山市男女共生推進協議会の開催☆第2次和歌山市男女共生推進行動計画進捗状況の把握☆審議会等の女性委員の登用状況の調査☆男女共生施策ワーキンググループ会議の開催☆女性団体の活動支援した。	和歌山市男女共生推進協議会の開催☆第2次和歌山市男女共生推進行動計画進捗状況の把握☆審議会等の女性委員の登用状況の調査☆男女共生施策ワーキンググループ会議の開催☆女性団体の活動支援した。	和歌山市男女共生推進協議会の開催☆第2次和歌山市男女共生推進行動計画進捗状況の把握☆審議会等の女性委員の登用状況の調査☆男女共生施策ワーキンググループ会議の開催☆女性団体の活動支援した。	和歌山市男女共生推進協議会の開催☆第2次和歌山市男女共生推進行動計画進捗状況の把握☆審議会等の女性委員の登用状況の調査☆男女共生施策ワーキンググループ会議の開催☆女性団体の活動支援☆市民の意識調査を行う。

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	2,752	2,060	625	509	576	443	581	380	673	
伸び率 (%)	-	-	-77.3%		-7.8%		0.9%		15.8%	
人件費	常勤職員	16,208	16,208	15,449	15,603	15,225	15,397	15,397	12,764	12,764
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	505	1,116	1,116
	小計	16,208	16,208	15,449	15,603	15,224	15,397	15,902	13,880	13,880
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0			
県支出金	0	0	0	0	0	0	0			
市債	0	0	0	0	0	0	0			
その他	0	0	0	0	0	0	0			
一般財源 (税等)	2,752	2,060	625	509	576	443	581	380	673	
所要人数	常勤職員	2.12	2.12	2.02	2.07	2.02	2.04	2.04	1.72	1.72
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0.2	0.71	0.71
主な予算内訳										

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
活動指標	男女共生について全庁的に職員への意識づけ、啓発を行う (職員研修等)	年度目標値		1	1	1	1	1
		実績値		1	1	1	1	
		単位	全体目標値 A	全体目標達成度 C	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%
成果指標	男女共生推進行動計画にかかる事業実施率 (実施事業数/予定事業数)	年度目標値		100	100	100	100	100
		実績値		94	91	94	96	
		単位	%	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	94.2%	90.6%
審議会等への女性の参画率		年度目標値		40	30	30	30	30
		実績値		21	21	20	26	
		単位	%	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	52.5%	68.7%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	男女共同参画社会基本法第九条により、地方公共団体は、法の基本理念にのっとり、男女共同参画社会の形成の促進に関し施策及びその実施の責務があると規定されている
「見直し」 「改善」案 ※上記、「今後の方向性」において、「事業内容」、「コスト投入」の方向性が共に「現状維持」以外の場合は記載	現在の行動計画である「第2次男女共生推進行動計画」が27年3月に終了するため、次期行動計画をより充実した計画にしていく。